

2026年9月29日発行の
大人の名古屋に掲載されました。



3



柔らかな自然光に包まれる待合室。開放感に溢れて居心地よく、やさしい空気が漂う中、動物達の表情も穏やかだ。

ペットとの幸せな時間を守る
頼れるホームドクター

CATE9
ヘルスケア
名古屋 茶屋ヶ坂
茶屋ヶ坂動物病院

病院に来るのが
楽しみに!?



治療+αでハッピーライフを応援

楽しく学べるパピークラス

愛玩動物看護師が担当するパピークラスを無料開催。月ごとの4回を1タームに、テーマに沿って実践的に、楽しく学べる教室だ。



2



1

世界的技術を併せ持つ、
気軽に通える動物病院

ふれあいや表情、温もりからもうかがえないもの……命あるからこのペットとの幸せな暮らしに、欠かせないのが動物病院。名古屋で半世紀以上にわたり、地域で暮らす犬と猫、その家族を見守り、支え続けているのが千種区の「茶屋ヶ坂動物病院」だ。

その大きな特徴は「世界水準の医療」と「町のホームドクター」の両面を併せ持つこと。一般診療と高度な専門医療が同居することは珍しく、稀有な存在だ。

心臓病やガンの高度先進医療に取り組み、特に有名なのが三原吉平院長の専門分野である心臓外科。その先駆者である先代院長の金本勇氏が1967年に開院した同院では、人工心肺装置を用いた動物の心臓血管外科の治療技術を世界に先駆け開発、発展させてきた。手術数、治療成績共に世界トップクラスの実績を持ち、全国から患者が来院。高難易度なケースやセカンドオピニオンにも対応している。

その一方で、ホームドクターとして、ワクチン接種や健康診断、避妊・去勢手術、日常的な病気やケガなどに広く対応。ささいなことでも気軽に相談できる。

「スタッフ全員で話しやすい雰囲気

気づくりを心掛けています」と三原院長。「本当に困っていることを話していただけることが、ひいては動物達のためになり、ご家族の幸せに繋がると考えます。思いに寄り添い、できることのベストを実現するお手伝いが私達の仕事。この子と過ごせてよかったと思える時間にするためのサポートに努めています」



4

1.手術日を含め年中無休体制で安心を支える。2.話しやすい雰囲気スタッフ全員で共有。3.オリジナルの「愛犬・愛猫の健康を願う“ハートの御守り”」。売上の一部を、輸血に協力してくれる供血犬の活動に活用している。4.軽症から重症、複雑な病態にまで対応。獣医循環器認定医や博士号取得者が在籍し、論文などで獣医療の発展にも貢献している。

2026年9月29日発行の 大人の名古屋に掲載されました。



動物心臓外科のバイオニア

世界で初めて僧帽弁閉鎖不全症の犬に対する僧帽弁形成術(僧帽弁修復術)に成功するなどの優れた実績を有し、多岐にわたる手術に対応している。



獣医療の知見を生かした情報を発信



役立つ情報満載「いぬねこ健康手帖」

同院が運営するサイトでは、犬と猫の病気、健康維持、食べ物や暮らしなどについて広く発信。知りたい、役立つ内容が満載だ。

三原吉平院長

獣医循環器認定医である三原院長。先代院長と共に働き、研鑽し、高度医療と日常診療を両立する方針を受け継ぐ。そのまなざしは鋭く、温かい。



高度な知識とやさしいまなざし



「あなたと巡り合えたことがこの子の幸せです」。治療では迷うこともある中、そんな三原院長の言葉に救われる人は少なくないはず。心から寄り添う姿勢、そしてそこに高度な専門知識や技術があることが本当の安心、信頼に繋がる。難しい状況に直面した時にも選択肢を示してもらえるのは心強い。

さらに近年、治療以外のサポートにも力を入れており、そのひとつが「パピークラス」だ。1歳までの子犬を対象に、毎週日曜に開催。パピー期の基礎学習や、考える力を育むこと、飼い主やほかの犬との関係性を築くことなどをテーマにプログラムを構成している。通院に慣れたり、コミュニケーションを学

幸せな時間を支える、
治療以外のサポートも



5.来院が待ち遠しいかのように駆け込むワンちゃん。6.院内には複数の診察室を設置。獣医師7名が交代で外来を担当する。7.薬についても丁寧に説明してくれる。処方可能なもの場合は電話での注文にも対応している。8.獣医師、看護師、ケアスタッフなどが一丸となりサポート。動物を心から愛するチームだから安心して頼り、任せられる。

茶屋ヶ坂動物病院

ちややがさかどうぶつびょういん
●名古屋千種区新西1-1-5
☎052-773-1866
🕒9:00~11:30 14:30~17:30
🔥火(外来)
🌐https://www.chayagasaka-ah.jp
📧@chayagasaka_ah

んだりする機会になり、これからの暮らしをより豊かなものへと導いてくれる。また、「大切な家族と過ごす時間を守るために」と開設したのがウェブサイト「いぬねこ健康手帖」。犬や猫に関する、獣医療の知見を生かした様々な情報を発信している。「診療の中でよく質問にあがることや、見過ごされがちな病気のサインなど、ぜひ知っておいていただきたいことをお伝えしています」と三原院長。

ペットと幸せに暮らすための環境づくりまでを支える同院。普段は気軽に通えるかかりつけ医、何かあつた時には高い専門性で対応、そのま任せられる総合的な医療体制は、動物にとっても飼い主にとっても理想的といえるだろう。来年迎える開院60周年を機にさらに設備を整え、その体制を二層充実させる計画だ。